

芦屋健康福祉事務所(芦屋保健所)地域保健課の保健師、春藤由里子さんにHIV/エイズについて伺いました。



— HIV検査は簡単にできますか?プライバシーは守られますか?

全国の保健所(健康福祉事務所)で匿名・無料のHIV検査ができます。検査方法には、結果がでるまで1~2週間かかる通常検査とその日に結果がでる即日検査の2種類があります。即日検査は利便性が高いのですが、検査精度が低いのが難点で、100人に1人の割合で判定保留がでてしまいます。判定保留の方には1~2週間待ってもらって確認検査を行います。

医師や保健師などには守秘義務があり、プライバシーは完全に守られます。もし、保健所の検査でHIV感染がわかって匿名にすることができます。

— 陽性反応がでたらどうしたらいいのでしょうか?

陽性反応があったというのは、HIVの抗体があることが判明しただけなのです。さらにウィルスの数や免疫力の度合いなどを詳しく調べて、感染後の、どの時期にあるのかを見極めなければなりません。保健所は紹介状を書き、各地域にある拠点病院につながります(匿名のまま紹介状を出せる病院もあります)。

— 感染者へのメンタル面のケアはあるのですか?

アンケート等で社会の偏見や差別の不安、死への恐怖が大きいことがうかがえます。エイズやHIV感染の治療は自立支援医療の対象となりますし、多方面にわたるサポートが必要で、感染者やその家族をエイズカウンセラーへつないでいきます。

— 妊娠したとき、HIV感染がわかったら?

母子感染の確率は25%くらいといわれ、現在、妊娠したときの検査項目の中にHIV/エイズがはいっています。

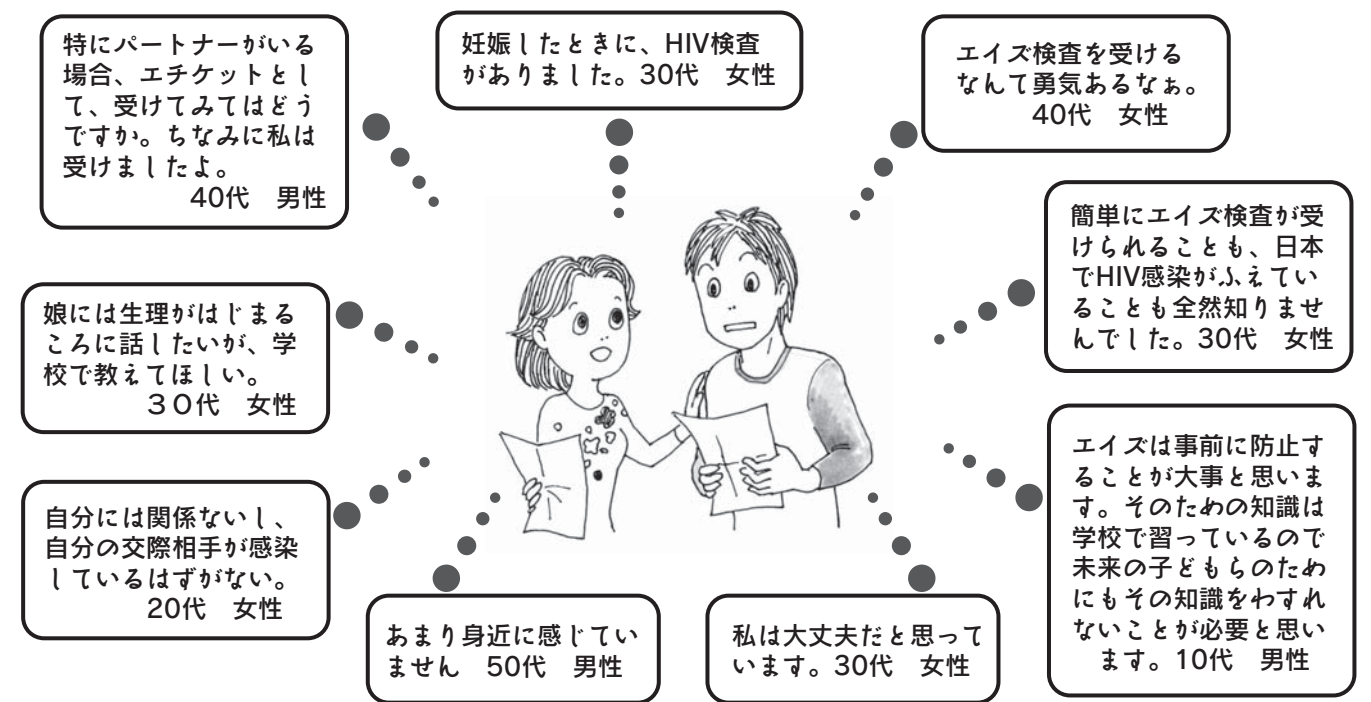
帝王切開や母乳を断つことで赤ちゃんの感染率を下げる事が可能ですし、妊娠初期なら、その時点で治療が始められます。カップルで検査にくることも多いです。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツを考えよう

リプロダクティブ・ヘルス/ライツということばを聞いたことがありますか?ことばの認知度は芦屋市の市民意識調査では5%以下と、まだまだ知られているとはいえません。日本語で表現しづらいことばのため、カタカナのまま使われることが多いのですが、人が心身共に健康に過ごすために大切な考え方で、《性と生殖に関する健康/権利》と翻訳されています。

生涯を通じて健康を考えると、単に病気にかかっていないことだけでは健康な状態とはいえません。思春期のころには、性や喫煙、飲酒、薬物など健康を脅かす問題、望まない妊娠や性感染症などに対する正しい知識や情報が必要になってきます。安全な性生活を営み、子どもをいつ何人産むかまたは産まないか、など女性自らが選択し自己決定できること。女性が生涯を通じて自らの性と心身の健康について主体的に管理し、生き方を自己決定できるよう、社会全体がリプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康/権利)について十分理解し、認識を深めることが重要です。

今回はHIV/エイズについてとりあげます。まず、ウィザス編集委員がHIV検査を受けにしてみました。HIV検査に行くことについて周囲のみなさんから「声」を集めてみました。日本では1日に4人以上がHIVに感染しているといわれます。厚生労働省エイズ動向委員会の2008年の報告では新たなHIV感染者が1126件、エイズ患者431件、過去最高の報告数と発表されました。自分とは関係ないと思うかもしれませんが、正しい知識を得ることは、エイズから身を守る第一歩です。検査を受ける勇気が自分自身と大切な人(相手)を守ることになるのではないのでしょうか。



— 日本では感染者が増えています

感染予防が自分に必要なこととはとらえにくいようです。若い人たちの間でHIVの問題がじわじわと浸透してきたように思われますが、感染者は年間1000件を超え、毎年過去最高の数字となっています。

高校への性教育・思春期保健の出前講座、エイズ月間、レッドリボンの呼びかけなどの啓発活動に努めていますが、まだまだ追いつかないという気がします。

— 若い世代へ伝えていきたいことは?

検査の結果、陽性のかたへのフォローも大事ですが、予防という観点から、陰性のかたこそ啓発の広告塔になってもらえればと思います。検査では、男女の対等な関係ができていないと感じることも多くあります。自分の身体と大切な人(相手)との二人のためという意識を持ってほしいです。

エイズ・HIVの基礎知識

エイズ(AIDS)とは?

Acquired(後天性)
Immune(免疫)
Deficiency(不全)
Syndrome(症候群)

後天性免疫不全症候群

の頭文字をとった病名。病気に対する体の免疫機能が働かなくなる病気です。

HIVとは?

Human(ヒト)
Immunodeficiency(免疫不全)
Virus(ウイルス)

ヒト免疫不全ウイルス

HIVはヒト免疫不全ウイルスの略で、1983年に発見された、エイズの原因となる病原体です。感染後にヒトの体内で増殖を続け、免疫機能の中心的な役割を担っているリンパ球(白血球の一種)をつぎつぎに破壊します。

HIV感染 = エイズ発病 ではありません

ウィザス編集委員の リプロダクティブ体験記

インターネットで、HIV検査のできる場所を探してみました。検査の日程や、結果の報告方法はいろいろで、私は神戸市東灘区役所の健康福祉部で検査しました。当日は、9:00~10:30までの自由受付。「エイズ検査できました」というと、奥の部屋へ案内されました。匿名制なので自分で4ケタの数字を名前として記入します。HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎、風疹抗体の4種類の検査ができること、感染したと思いついた日から3か月以上経っていないと正確な結果は出ないことなどの説明を受け、採血室へ。一週間後、結果を聞きに行きました。一室へ通され、担当のかたから封筒をもらいました。特に何の話もなく帰りましたが、20代に初めて東京で検査した時は、結果報告の後、予防方法とセーフセックスについて聞かされたことを憶えています。当時はHIVへの認識や知識がすくなかったことで検査する側も保健所側も探るような、遠慮と恥ずかしさがあつたように思います。

今回、他の検査と合わせて行えるため、淡々とした流れ作業的な検査が、私には返って血液検査や保健所の敷居が低くなってきたと好感を持ちました。個人レベルでの相談や質問にはそれぞれ応じてくれるのだと思います。

自分の身体を知って守っていくことの大切さと、自分の気持ちに耳を傾け、真っ直ぐな思いを相手に伝えられる強さを子どもたちに持ってもらいたいと思いました。(上田)

HIV/エイズの相談窓口

芦屋健康福祉事務所(芦屋保健所) ☎0797-32-0707

相談・検査予約 平日 9:00~17:30

検査日 第2・4金曜 13:30~14:00受付(即日検査)

(財)エイズ予防財団 ☎0120-177-812

相談 平日 10:00~13:00・14:00~17:00